



ほぼだけ、 ときめけ、 常盤高校

高校での取り組みを定期的に
紹介します。
ご意見ご感想をお寄せください。
電話 0257-23-6205 (代表)

第5号

平成26年7月14日発行

7月

<http://www.kashiwazakitokiwa-h.nein.ed.jp/>

柏崎特別支援学校の 生徒さんと交流会

7月8日(火)は、1学期期末考査の最終日でした。本校では毎年2回、柏崎特別支援学校の生徒さんと交流会を実施しています。今年も第1回目を柏崎支援学校を会場にして行われ、本校から生徒会執行部を中心にして12名が参加しました。最初は緊張している様子でしたが、支援学校の職員のみなさんから温かく迎え入れられ、支援学校の生徒さんとゲームと一緒に楽しみながら、交流を深めていました。

支援学校との交流は私たちにとって、貴重な経験です。普段の生活の中で、心を通じ合えることが難しいかもしれませんが、今回の訪問で、昨年参加した生徒はお互いにすぐ心が通じ合っていました。

いよいよ、夏季休業が七月二十六日(土)から始まります。一年生は、高校では最下級学年とはいえず、学校生活は小学生の時から積んでいるので生徒としてはベテランの域に達しています。気持ちや時間の面で、この学年ならではの余裕を生かさないでほしいです。時間を有効に活用して、夏休み中に候補の大学キャンパスを訪ねて見ることも有効です。キャンパス内に入れない場合も、現地で外観だけでも自分の目で見ることは、よい動機づけになります。

二年生は大学入試において、夏休み中には現実的になしっかりした取捨選択を行い、気持ちを整理することが重要です。そして、明確な目標に向かって、はつきりとした実践的の第一歩を踏み出しましょう。

充実した夏休みを送りましょう



「ボッチャ」

車いすホッケー

2学年 大学出前授業の様子 (第3回)

本校では、2学年でこれまで2回大学出前講座を実施してきました。進学希望者にとっては、3学年になると早い時期に具体的な進路を決めなければならず、2学年時に実施した12講座による大学出前授業が、自分の進路決定に向けて大いに役立つと考えています。

■〈看護学〉■

『病院に入院している子供の看護』
—新潟県立看護大学—

■〈薬学〉■

『生活習慣と病気の関係』
—新潟薬科大学—



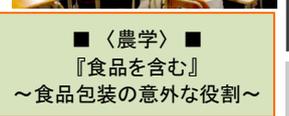
■〈心理学〉■

『ありのままの姿』で幸福になる方法
～心理学からのアドバイス～
—新潟青陵大学—



■〈農学〉■

『食品を含む』
～食品包装の意外な役割～



◎高校三年生…
焦りこそ一番の敵！
計画性ある主体的な勉強を
三年生については、受験前にとまった時間が取れる最後の機会です。計画的かつ有効に時間を使いましょう。特に来春の入試は、指導要領改訂に伴う入試科目・内容の変更前の最後の年となるため、重圧もあるかと思いますが、次年度以降も旧要領受験者への措置は取られますので、あまり気にしすぎないことです。この後の半年間の自分のすべきことを、しっかりと認識し歩を進めるようにしましょう。

柏崎市インターハイ出場 激励会 (7月10日)

選手代表決意表明



- 陸上 ■相澤孝輔(やり投げ) 五十嵐海南(やり投げ)
- なぎなた ■坂井亜有(個人演技) 岩下穂乃香(演技)

柏崎体育連盟からインターハイ出場選手を激励していただきました。

